

添付4

アストンマーティンDBX: 車載テクノロジーとエンターテインメント

車載テクノロジーとエンターテインメント・ハイライト:

- アストン・マーティン・グラフィックを採用する最新世代インフォテインメント・システム。テクニカル・パートナー、ダイムラーAGとの共同開発
- 各種モバイルフォンのOSに対応
- 12.3インチTFT高解像度インストルメント・クラスター・ディスプレイ
- インフォテインメント・システム用の10.25インチTFT高解像度センター・ディスプレイ
- キーレスエントリー & スタート
- USBポートと12Vパワーソケット(フロントおよびリア)
- 360° サラウンドカメラが安全な取り回し性を実現
- 64色、デュアルゾーン・アンビエント・ライト・システム

テクノロジーは、モダンSUVのカギであると同時に、キーレスでDBXに乗り込み、キーレスでエンジンを始動した時のカギでもあります。DBXは、お客様が期待するすべての機能を備えています。DBXでは、あくまでエレガントに、すでに何度も繰り返してきた手法で最新の機能が提供されています。ハードウェアの中でとりわけ目を引くのが、2つの高解像度TFTディスプレイです。このうちひとつが、12.3インチ・スクリーンを備えたデジタル・インストルメント・クラスターです。ダイヤルのグラフィックは、非常にユニークな個性を放っています。これはアストンマーティンが独自にデザインしたもので、エレガントなレイアウトが歴代アストンマーティン・スポーツカーを彷彿とさせます。

Sport+モードでは、レブリミットが近づくとレブカウンター全体が点滅し、シフトアップ・タイミングであることを示します。ドライバーは、インストルメント・クラスターにミニマップを呼び出し、安全かつ簡単にナビゲーションを利用することもできます。サテライト・ナビゲーションのメイン・ディスプレイは、センター・ダッシュパネルに一体化された第2のスクリーンです。超ワイド、高解像度の10.25インチTFTスクリーンには、アストンマーティンのテクニカル・パートナーであるダイムラーAGのテクノロジーが導入されています。

DBXは、モバイルフォンのOSにも対応しており、スマートフォンと簡単にペアリングすることができます。Bluetooth経由でオーディオ・ストリーミングを楽しんだり、FM/AMラジオ以外にDABやSiriusXMサテライトラジオ(米国およびカ

ナダのみ)を視聴したりする機能が標準装備され、すべてのオーディオ・エンターテインメント・ニーズに応えています。

標準オーディオ・システムは、ハーマン/サムスンと共同開発した800Wアンプを中核としています。アストンマーティンとしては異例のメーカー選択ですが、入念なテストの末にセットアップした14個のスピーカーから奏でられるサウンドに耽る歓びも、DBXの隠れた魅力のひとつです。

USBポートと12Vパワーソケットは、フロントとリアに用意されており、移動中に各種デバイスの充電を完了することもできます。アンビエント・ライト・システムは、64色を選択することが可能で、フロントとリアを個別に設定、それぞれ独自の雰囲気演出することができます。リアシート・エンターテインメントを充実させるため、タブレット・ホルダーを専用開発してオプション設定し、リアシート乗員が自らのデバイスで独自のエンターテインメントを楽しめるよう工夫しています。

リアシート乗員は、3ゾーン・空調コントロール・システムを介して、自分だけの快適な環境を作ることができます。フロントだけでなく、リアにもHVACシステムのキャパシティブ・スイッチをレイアウトし、イグニッションがOFFの時はパネルが完全にブラックアウトするエレガントな演出を採用しています。

DBXには、駐車や取り回しを支援する360° サラウンドカメラ・システムとフロント/リア・パーキングセンサーが装着されています。駐車スペースの大きさを評価したうえで自動駐車するパークアシスト・システムもオプション設定されています。リバースカメラが作動すると、スクリーンには車両後方のイメージが鮮明に表示されます。このカメラは、使用していない時は美しく収納され、必要な時だけ展開します。